



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

令和7年11月30日 <第8号>

「自分で決めることの大切さ」

校長 小原 裕二

子どもが「先生トイレに行ってきていいですか？」と教師に声をかけました。声をかけられた教師は、「今の言い方は違います。『トイレに行きます。』と言いなさい。」と子どもに言い直しをさせていました。皆さんは、この違いがわかるでしょうか。前者は、自分の行動を人に決めてもらおうとしています。後者は、自分で行動を決め、報告しています。些細なことのように思われますが、この「人に決めてもらう」ことが習慣化されてしまうと、やがてやっかいなことにもなりかねません。

小清水小学校の重点教育目標の一つに「決定力」があります。自分で物事（学び方・善悪・目標など）を決め、自分で決めたことに責任をもって行動できる子どもに育ててもらいたいと思っています。

ある講演会で、自分で決めることの大切さについてのお話を聞きました。概略は、以下のようなものでした。（『社会の変化とこれからの学校教育～最上位目標は主体性と当事者意識～元横浜創英中学校・高等学校校長 工藤勇一 氏』の講話を小原が抜粋、要約しました）

日本の大人は、子どもに手をかけ過ぎる傾向にある。大人が手をかけ過ぎると、子どもは「お母さん、何をやったらいい？」「先生、次は何ですか？」と、自分で決める力や自分事と捉える力を失い、問題がおきれば大人を頼るようになる。大人が手をかけてくれることに慣れた子どもは、「勉強ができないのは先生の教え方が悪いから」「クラスがうまくいっていないのは、担任がハズレだから」など言うようになってしまう。先生はつらい…。こういったことは日本独特である。サービスに慣れた子どもは、サービスの質に不満を言うようになり、さらに「サービスちょうだい」と平気で言う人間になる。主体性も当事者性も失って、人に文句ばかり言っている人間になる。 といったお話でした。

人間は「何を食べるか」「どこに行くのか」など一日に最大3万5千回ほど決めることがあるそうです。たくさんのエネルギーを消費する脳は、エネルギー節約のため「人に決めてもらおう」とします。それが習慣化すると「自分で考えられない人」になってしまいます。「中学校に入ったら部活動はどうするのか。」「進学はどうするのか。」「就職はどうするのか。」「…そういったことは、最終的には子どもが自分で決めて、決めたことに責任をもたなければなりません。

さて、後1ヶ月ほどで冬休みに入ります。本年度から長期休業中の課題は「選択制」にしています。休み前に、学習ドリル、家庭学習、自由研究、工作、クローズドブックでの学習などから課題を子ども自身が決めます。いくつ取り組んでもかまいません。学習ドリルも一律にせずたくさんの見本から選ぶことができます。冬休みの課題も「決定力」を高める機会の一つと考えています。

保護者の皆様にはご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

日	曜日	12月の行事予定 	下校バス		
			バス①	バス②	バス③
1	日		・	・	・
2	月	全校朝会 クラブ⑦（発表会）	・	14：40	15：40
3	火	小中相互参観（中→小）学校教育指導2次協議	13：10	14：50	15：40
4	水	小中相互参観（小→中）算数チャレンジアップ教室 ALT	・	14：40	15：40
5	木	研修日⑭ 司書読み聞かせ ALT	14：05	・	15：40
6	金	小中相互参観（小→中）PTAミニバレー	・	14：40	15：40
7	土		・	・	・
8	日		・	・	・
9	月	小中相互参観（小→中）	・	14：40	15：40
10	火	小中相互参観（中→小）	13：10	14：50	15：40
11	水	小中相互参観（中→小）大掃除週間（20日まで）ALT	・	14：40	15：40
12	木	分掌部会 ALT	14：05	・	15：40
13	金	理科野鳥授業（4・5年） 就学時検診2次（25日まで）	・	14：40	15：40
14	土	冬の実験・観察探検隊（希望者のみ）愛ホール	・	・	・
15	日		・	・	・
16	月	後期委員会⑥ 校務運営委員会	・	14：40	15：40
17	火	研修日⑮ ホクレン出前授業（3年）	13：10	14：50	15：40
18	水	算数チャレンジアップ教室 ALT	・	14：40	15：40
19	木	研修日⑯ ALT	14：05	・	15：40
20	金	靴箱清掃 PTA三役会議	・	14：40	15：40
21	土	土曜授業⑤ 2学期終業式 靴箱清掃 2学年レク	11：35	・	・
22	日	冬季休業1日目	・	・	・
23	月	冬季休業2日目 サポート学習	10：10	・	・
24	火	冬季休業3日目 サポート学習	10：10	・	・
25	水	冬季休業4日目	・	・	・
26	木	冬季休業5日目	・	・	・
27	金	冬季休業6日目	・	・	・
28	土	冬季休業7日目	・	・	・
29	日	冬季休業8日目 学校閉庁日	・	・	・
30	月	冬季休業9日目 学校閉庁日	・	・	・
31	火	冬季休業10日目 学校閉庁日	・	・	・

○下校時刻はバス時刻と同じになります。

○17：50（部活用）のスクールバスは毎日運行しています。



楽しくて心に残る学芸会

11月9日（土）に行われた学芸会。一人一人が主人公になり、感動を伝えようと一生懸命に表現しました。また、高学年は見えないところで係活動を行い、裏で支え活躍し、学芸会を成功へと導いてくれました。当日は、たくさんの保護者、来賓、地域の皆様にご観覧いただきました。子供達への温かな拍手や言葉かけをありがとうございました。



1年総合劇「超Kwaii♡」



5年総合劇「舞台上立って！」



2年総合劇「2年生のたからもの」



3年総合劇「まいごのかぎ～3年生Ver.～」



4年劇「鬼は外!! 福は内!!」



6年劇「大人会議・おわりのあいさつ」

大会結果報告 ～金管バンド全国大会～

11月16日（日）大阪市で開催された全日本小学生バンドフェスティバルにおいて、銅賞を受賞しました。メンバーは全国の大舞台で、全力を出し切って素晴らしい演奏&パフォーマンスをしてくれました。

保護者の皆様、町民の皆様、たくさんの皆様に応援していただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



読書活動の推進 ～読み聞かせ・絵本フェス～

今月は読書活動の取組が盛んに行われました。

14日（木）には図書館司書読み聞かせ、19日（火）と21日（木）には「おはなしポエム」の皆さんによる読み聞かせがありました。ポエムの皆さんには、絵本をテレビに映し出した読み聞かせと、対面での読み聞かせをしていただきました。子供達は話の世界に引き込まれるように聴き入っていました。

また、25日（月）～30日（土）を「絵本フェス週間」とし、これまでの朝読書の取組の他に、1～3年生対象に教員の読み聞かせを行いました。今回は校長も読み聞かせをしました。絵本フェス期間中は、図書館よりお借りしたコンテナ6個分の絵本とぬいぐるみなどが多目的ホールに設置され、子供達は休み時間などにゆったりと絵本に親しんでいました。



赤い羽根共同募金

児童会三役が中心となり、赤い羽根共同募金の取組を行いました。各家庭からの善意により、5,840円が集まりました。

12日（火）には、社会福祉協議会の担当の方に来校いただき贈呈しました。代表の瀧口様から、募金が福祉活動や災害時の支援に役立てられることを教えていただきました。ご協力ありがとうございました。



2024北海道新聞小学生新聞グランプリ～入選～

4年2組森田晴音さんの新聞「牛のモーモー新聞」が見事、入選を果たしました。おめでとうございます。

自分で飼っている牛について、家族にインタビューした内容や、自分で調べたことを写真やイラストを工夫し、わかりやすくまとめられています。この新聞を読めば、牛について詳しく知ることができます。多目的ホールに掲示していますので、来校の際はぜひご覧下さい。（12月20日まで）

